



# 令和2年山梨県鉱工業指数

平成27年(2015年)基準

(概要版)

山梨県では、県内における鉱工業の生産、出荷及び在庫の動向を迅速かつ総合的に把握し、景気動向の基礎資料を得ることを目的に、毎月「山梨県鉱工業指数」を作成、公表している。

このたび、令和2年(1月~12月)の動向について、「令和2年山梨県鉱工業指数」として取りまとめた。

## ○令和2年の鉱工業指数

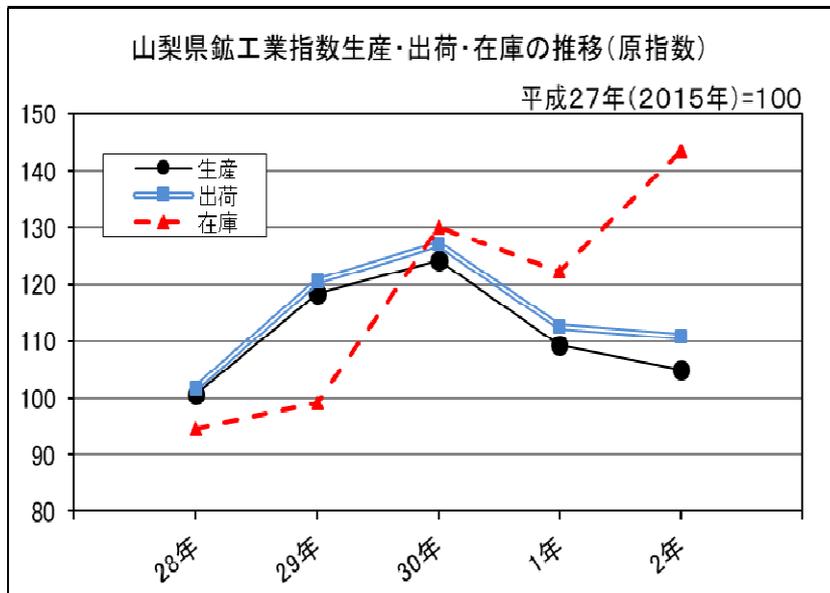
令和2年の鉱工業生産・出荷・在庫の活動は、生産が指数値(原指数)104.9で前年比 $\Delta 3.9\%$ 、出荷が指数値(原指数)110.9で同 $\Delta 1.5\%$ と低下し、在庫が指数値(年末原指数)143.4で前年末比 $17.3\%$ と上昇した。

平成27年(2015年)=100

令和2年		原指数	前年(末)比(%)
鉱工業	生産	104.9	$\Delta 3.9$
	出荷	110.9	$\Delta 1.5$
	在庫	143.4	17.3

※原指数について

生産・出荷指数については年平均値、在庫指数については期末値(12月)を使用している。



## ○四半期毎の動向

四半期毎にみると、生産は、Ⅰ期は前期比△3.7%、Ⅱ期は同△4.2%と連続して低下し、Ⅲ期は同2.7%、Ⅳ期は同14.4%と連続して上昇した。

出荷は、Ⅰ期は前期比△3.8%、Ⅱ期は同△2.2%と連続して低下し、Ⅲ期は同4.9%、Ⅳ期は同11.1%と連続して上昇した。

在庫は、Ⅰ期は前期末比9.0%と上昇し、Ⅱ期は同△2.5%、Ⅲ期は同△6.5%と連続して低下し、Ⅳ期は同16.7%と上昇した。

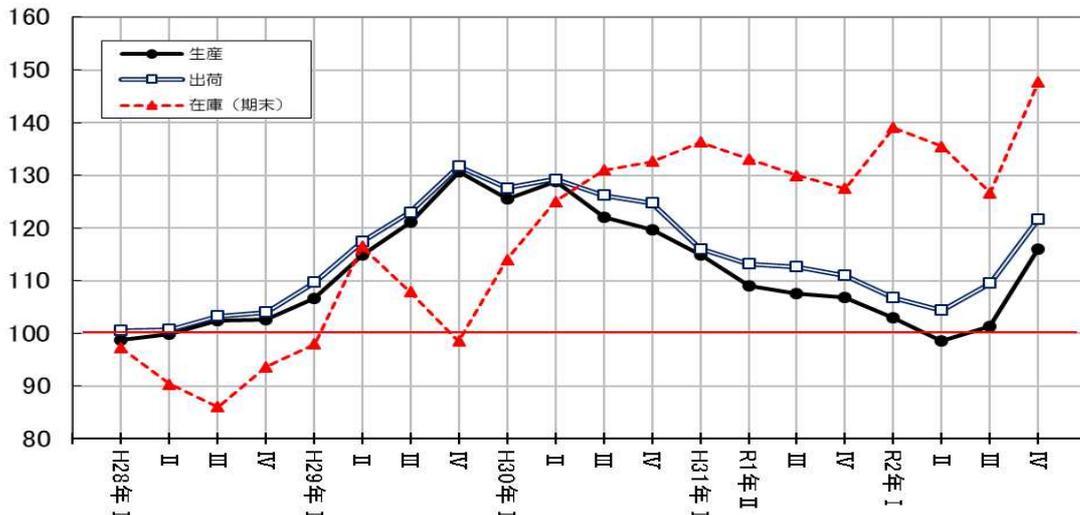
表一 山梨県鉱工業指数の推移

平成27年(2015年)=100

	生産				出荷			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期比	指数	前年比	指数	前期比	指数	前年比
令和2年			104.9	△ 3.9			110.9	△ 1.5
令和2年 Ⅰ期(1~3月)	102.9	△ 3.7	103.5	△ 9.0	106.8	△ 3.8	105.0	△ 7.2
Ⅱ期(4~6月)	98.6	△ 4.2	97.6	△ 10.0	104.4	△ 2.2	102.5	△ 7.7
Ⅲ期(7~9月)	101.3	2.7	100.2	△ 7.4	109.5	4.9	109.2	△ 3.9
Ⅳ期(10~12月)	115.9	14.4	118.2	11.2	121.7	11.1	126.9	12.6
	在庫				《参考》国 生産			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期末比	指数	前年末比	指数	前期比	指数	前年比
令和2年			143.4	17.3			90.6	△ 10.4
令和2年 Ⅰ期(1~3月)	139.0	9.0	133.3	6.5	98.0	0.0	97.6	△ 4.7
Ⅱ期(4~6月)	135.5	△ 2.5	141.7	4.0	81.5	△ 16.8	79.8	△ 20.3
Ⅲ期(7~9月)	126.7	△ 6.5	128.4	△ 5.8	88.8	9.0	88.4	△ 13.0
Ⅳ期(10~12月)	147.8	16.7	143.4	17.3	93.9	5.7	96.7	△ 3.5

図一 鉱工業生産・出荷・在庫指数の動向（季節調整済）

H27(2015)=100



## ○生産の動向

業種別に動向をみると、秘匿を除く16業種のうち、食料品工業、窯業・土石製品工業、生産用機械工業など5業種が上昇したのに対し、プラスチック製品工業、汎用機械工業、業務用機械工業など11業種が低下した。

表－2 業種別生産指数の推移

H27(2015)=100

区 分	生 産 指 数										
	元年	2年	前年比	2年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	109.2	104.9	△ 3.9	102.9	△ 3.7	98.6	△ 4.2	101.3	2.7	115.9	14.4
鉄 鋼 業	101.1	77.8	△ 23.0	89.8	△ 7.5	78.8	△ 12.2	67.6	△ 14.2	73.1	8.1
非鉄金属工業	104.0	96.8	△ 6.9	102.9	△ 1.8	89.1	△ 13.4	95.2	6.8	99.2	4.2
金属製品工業	139.3	141.5	1.6	130.5	△ 6.3	130.8	0.2	114.9	△ 12.2	176.2	53.4
汎用・業務用機械工業	126.1	98.7	△ 21.7	114.4	△ 12.0	101.5	△ 11.3	88.0	△ 13.3	89.6	1.8
汎用機械工業	139.5	114.2	△ 18.1	138.2	△ 6.5	114.6	△ 17.1	98.7	△ 13.9	104.1	5.5
業務用機械工業	109.1	79.0	△ 27.6	84.9	△ 22.7	82.8	△ 2.5	73.4	△ 11.4	75.3	2.6
生産用機械工業	106.0	108.0	1.9	98.5	2.4	107.5	9.1	106.5	△ 0.9	117.6	10.4
電子部品・デバイス工業	139.1	141.1	1.4	130.0	△ 12.8	123.2	△ 5.2	150.0	21.8	157.5	5.0
電気機械工業	95.3	93.6	△ 1.8	95.3	2.0	84.8	△ 11.0	88.6	4.5	109.1	23.1
情報通信機械工業	87.8	81.1	△ 7.6	87.9	4.6	87.2	△ 0.8	76.3	△ 12.5	76.4	0.1
輸送機械工業	85.8	76.5	△ 10.8	82.7	4.9	52.4	△ 36.6	77.8	48.5	87.1	12.0
窯業・土石製品工業	107.8	134.8	25.0	121.7	13.3	122.6	0.7	130.7	6.6	161.5	23.6
プラスチック製品工業	96.9	58.5	△ 39.6	62.2	△ 33.2	59.0	△ 5.1	60.0	1.7	53.3	△ 11.2
紙・紙加工品工業	94.1	87.5	△ 7.0	89.5	4.4	93.9	4.9	84.9	△ 9.6	84.3	△ 0.7
繊維工業	92.1	62.0	△ 32.7	69.8	△ 11.2	56.0	△ 19.8	55.5	△ 0.9	64.4	16.0
食料品工業	117.5	124.3	5.8	112.5	△ 2.3	116.8	3.8	125.9	7.8	139.7	11.0
その他工業	99.2	74.5	△ 24.9	86.0	△ 7.9	57.8	△ 32.8	74.8	29.4	76.4	2.1
家具工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他製品工業	103.9	75.0	△ 27.8	90.4	△ 5.5	50.6	△ 44.0	77.9	54.0	78.3	0.5

注) 年別指数=原指数 四半期別指数=季節調整指数 前年比=原指数による 前期比=季節調整指数による  
 ×=秘匿を表す (その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

## ○出荷の動向

業種別に動向をみると、秘匿を除く16業種のうち、電子部品・デバイス工業、食料品工業、窯業・土石製品工業など4業種で上昇したのに対し、プラスチック製品工業、電気機械工業、汎用機械工業など12業種で低下した。

表－4 業種別出荷指数の推移

H27(2015)=100

区 分	出 荷 指 数										
	元年	2年	前年比	2年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	112.6	110.9	△ 1.5	106.8	△ 3.8	104.4	△ 2.2	109.5	4.9	121.7	11.1
鉄 鋼 業	96.5	73.1	△ 24.2	84.1	△ 7.1	73.8	△ 12.2	64.4	△ 12.7	68.3	6.1
非鉄金属工業	107.8	101.8	△ 5.6	106.8	△ 0.7	93.7	△ 12.3	99.9	6.6	105.3	5.4
金属製品工業	132.3	131.4	△ 0.7	121.2	△ 7.5	119.9	△ 1.1	106.6	△ 11.1	163.0	52.9
汎用・業務用機械工業	124.9	99.9	△ 20.0	116.7	△ 9.3	103.0	△ 11.7	89.7	△ 12.9	90.6	1.0
汎用機械工業	140.1	112.5	△ 19.7	137.0	△ 7.2	112.6	△ 17.8	96.6	△ 14.2	102.2	5.8
業務用機械工業	110.4	87.9	△ 20.4	96.6	△ 13.2	94.6	△ 2.1	83.6	△ 11.6	78.9	△ 5.6
生産用機械工業	116.3	116.5	0.2	106.1	△ 3.2	113.4	6.9	114.4	0.9	131.0	14.5
電子部品・デバイス工業	150.0	195.2	30.1	164.9	△ 7.1	170.5	3.4	212.3	24.5	224.8	5.9
電気機械工業	99.6	90.4	△ 9.2	98.3	0.4	80.2	△ 18.4	86.1	7.4	99.2	15.2
情報通信機械工業	85.8	79.6	△ 7.2	82.0	1.9	83.9	2.3	76.0	△ 9.4	78.5	3.3
輸送機械工業	85.7	76.5	△ 10.7	81.4	4.6	54.6	△ 32.9	77.6	42.1	85.8	10.6
窯業・土石製品工業	110.4	133.0	20.5	122.9	12.8	122.5	△ 0.3	130.2	6.3	153.4	17.8
プラスチック製品工業	101.4	57.5	△ 43.3	60.6	△ 38.0	59.8	△ 1.3	58.5	△ 2.2	51.6	△ 11.8
紙・紙加工品工業	93.3	88.9	△ 4.7	87.8	△ 0.3	93.9	6.9	86.2	△ 8.2	89.0	3.2
繊維工業	81.7	56.9	△ 30.4	65.0	△ 12.0	50.5	△ 22.3	53.1	5.1	57.8	8.9
食料品工業	117.6	123.2	4.8	111.9	△ 4.9	115.1	2.9	125.3	8.9	137.5	9.7
その他工業	97.5	72.9	△ 25.2	84.7	△ 5.7	55.3	△ 34.7	73.3	32.5	76.4	4.2
家具工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他製品工業	100.6	73.1	△ 27.3	89.0	△ 2.2	50.3	△ 43.5	74.8	48.7	77.1	3.1

注) 年別指数=原指数 四半期別指数=季節調整指数 前年比=原指数による 前期比=季節調整指数による  
 ×=秘匿を表す (その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

## ○在庫の動向

業種別に動向をみると、秘匿を除く10業種のうち、電子部品・デバイス工業、繊維工業、窯業・土石製品工業の3業種が上昇したのに対し、業務用機械工業、生産用機械工業、プラスチック製品工業などの7業種が低下した。

表一六 業種別在庫指数の推移

H27(2015)=100

区 分	在 庫 指 数										
	元年	2年	前年末比	2年							
				I 期	前期末比	II 期	前期末比	III 期	前期末比	IV 期	前期末比
鉱 工 業	122.3	143.4	17.3	139.0	9.0	135.5	△ 2.5	126.7	△ 6.5	147.8	16.7
非鉄金属工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
金属製品工業	61.7	54.1	△ 12.3	84.2	△ 6.5	107.6	27.8	98.9	△ 8.1	82.6	△ 16.5
汎用・業務用機械工業	124.3	61.7	△ 50.4	117.7	△ 1.7	69.9	△ 40.6	68.7	△ 1.7	58.4	△ 15.0
汎用機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
業務用機械工業	126.7	61.5	△ 51.5	119.7	△ 1.1	66.0	△ 44.9	65.6	△ 0.6	57.4	△ 12.5
生産用機械工業	157.5	112.0	△ 28.9	160.7	7.0	137.0	△ 14.7	126.0	△ 8.0	112.4	△ 10.8
電子部品・デバイス工業	158.9	217.2	36.7	265.2	27.6	382.3	44.2	313.8	△ 17.9	301.4	△ 4.0
電気機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
情報通信機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
輸送機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品工業	62.1	67.4	8.5	90.3	47.5	81.3	△ 10.0	70.2	△ 13.7	72.4	3.1
プラスチック製品工業	169.4	140.6	△ 17.0	138.9	△ 4.7	115.2	△ 17.1	124.7	8.2	117.3	△ 5.9
紙・紙加工品工業	75.9	34.9	△ 54.0	45.6	△ 46.9	50.7	11.2	41.7	△ 17.8	37.6	△ 9.8
繊維工業	145.8	165.6	13.6	162.7	5.7	164.9	1.4	164.8	△ 0.1	176.0	6.8
食料品工業	121.2	120.7	△ 0.4	148.3	9.1	140.1	△ 5.5	139.4	△ 0.5	136.8	△ 1.9
その他工業	90.6	89.2	△ 1.5	93.1	1.5	86.5	△ 7.1	87.1	0.7	89.4	2.6
家具工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
その他製品工業	90.9	89.5	△ 1.5	89.0	△ 3.6	87.3	△ 1.9	88.7	1.6	90.4	1.9

注) 年別指数=原指数 四半期別指数=季節調整指数 前年比=原指数による 前期比=季節調整指数による  
 ×=秘匿を表す (その他工業)家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

詳細はHP「やまなしの統計」[https://www.pref.yamanashi.jp/toukei\\_2/index.html](https://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/index.html)をご覧ください。

## 山梨県 県民生活部 統計調査課

< 問い合わせ先 >  
 商工業担当  
 電話：055-223-1341  
 FAX：055-223-1347  
 E-Mail: [toukei@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:toukei@pref.yamanashi.lg.jp)  
 HP: [https://www.pref.yamanashi.jp/toukei\\_2/index.html](https://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/index.html)